



# 第18回 定時株主総会 招 集 ご 通 知

● 開催日時

2019年6月27日（木曜日）午前10時  
（受付開始：午前9時）

● 開催場所

大阪市北区天満橋一丁目8番50号  
帝国ホテル大阪 3階「エンパイアルーム」

（末尾の「第18回定時株主総会会場ご案内図」を  
ご参照ください。）

※「2019年G20大阪サミット」開催に伴い、  
安全確保のためにセキュリティチェックが  
実施される可能性があります。

## 決 議 事 項

第1号議案 剰余金処分の件  
第2号議案 定款一部変更の件  
第3号議案 取締役9名選任の件

## 目 次

|           |    |
|-----------|----|
| 招 集 ご 通 知 | 1  |
| 株主総会参考書類  | 5  |
| 事 業 報 告   | 15 |
| 計 算 書 類   | 35 |
| 監 査 報 告   | 39 |

## 株式会社 エディオン

証券コード 2730

書面又はインターネットによる議決権行使期限  
2019年6月26日（水曜日）午後6時30分到着分まで

証券コード：2730  
2019年6月5日

株 主 各 位

(本店所在地)  
広島市中区紙屋町二丁目1番18号  
(本社事務所)  
大阪市北区中之島二丁目3番33号  
**株式会社 エディオン**  
代表取締役 久保 允 啓  
会長兼社長執行役員

## 第18回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第18回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席いただきますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席いただけない場合は、書面又はインターネットにより議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、3頁から4頁までに記載の「議決権行使についてのご案内」に従いまして、2019年6月26日（水曜日）午後6時30分までに議決権を行使いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 2019年6月27日（木曜日）午前10時
2. 場 所 大阪市北区天満橋一丁目8番50号  
帝国ホテル大阪 3階「エンパイアルーム」  
ご来場の際は、末尾の「第18回定時株主総会会場ご案内図」をご参照ください。
3. 会議の目的事項  
報 告 事 項
  1. 第18期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
  2. 第18期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）計算書類報告の件

### 決 議 事 項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役9名選任の件

### 4. その他株主総会招集に関する事項

議決権の不統一行使をされる場合は、株主総会日の3日前（2019年6月23日）までに、その旨と理由を書面によりご通知ください。

以 上

<お知らせ>

1. 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出いただきますようお願い申し上げます。
2. 受付開始時刻は午前9時を予定しております。
3. 法令及び当社定款第16条の規定に基づき、提供すべき書面のうち以下の項目につきましては、当社ホームページ（<https://www.edion.co.jp/>）に掲載しておりますので、本招集ご通知添付書類には記載しておりません。
  - (1) 事業報告の「業務の適正を確保するための体制及び運用状況」
  - (2) 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
  - (3) 計算書類の「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」なお、本招集ご通知添付書類及び前述のホームページ掲載書類は、監査役が監査報告書を、会計監査人が会計監査報告書をそれぞれ作成するに際して監査をした書類であります。
4. 株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、当社ホームページ（<https://www.edion.co.jp/>）に掲載いたします。

## <議決権行使についてのご案内>

当社では、議決権行使書の郵送又はインターネットにより議決権を行使することができますので、ご案内申し上げます。

なお、当日ご出席の場合は、議決権行使書の郵送又はインターネットによる議決権行使のお手続きはいずれも不要です。

議決権の行使には以下の方法がございます。

### 株主総会にご出席いただける場合



同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

ご出席の際には、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

株主総会開催日時

**2019年6月27日（木曜日） 午前10時**

### 株主総会にご出席いただけない場合



#### 郵送（書面）による議決権行使

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、行使期限までに到着するようご返送ください。

行使期限

**2019年6月26日（水曜日） 午後6時30分到着分まで**



#### インターネットによる議決権行使

インターネットにより議決権を行使していただけます。

詳しくは次頁をご覧ください。

行使期限

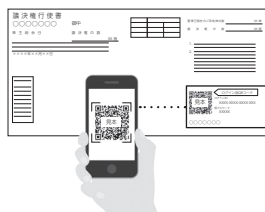
**2019年6月26日（水曜日） 午後6時30分まで**

# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙（右側）に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

**QRコードでログインした議決権行使は1回に限り可能です。**

再行使する場合は右の「ログインID・仮パスワードを入力する方法」をご確認ください。

## ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufig.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID」、「仮パスワード」を入力し「ログイン」をクリックしてください。

「ログインID」、  
「仮パスワード」  
を入力

「ログイン」を  
クリック

- 3 新しいパスワードを登録してください。

「新しいパスワード」  
を入力

「送信」を  
クリック

- 4 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

インターネットによる  
議決権行使に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク  
0120-173-027  
(通話料無料/受付時間 午前9時～午後9時)

議決権行使ウェブサイトは、毎日午前2時～午前5時は取り扱いを休止いたします。  
郵送とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効とさせていただきます。  
また、インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。  
機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただけます。

## 株主総会参考書類

### 議案及び参考事項

#### 第1号議案 剰余金処分の件

当社は、配当政策を重要な経営課題の一つと認識しており、株主の皆様への安定的配当の実施を念頭に置きながら業績及び経営基盤強化のための内部留保等を勘案し、配当金額を決定することを基本方針としております。

当期末の剰余金の処分につきましては、次のとおりといたしたいと存じます。

#### 期末配当金に関する事項

当期末の株主配当金につきましては、当期の業績、財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、前期末から3円増配し、1株につき18円といたしたいと存じます。

なお、2018年12月に中間配当金として1株につき14円をお支払いしておりますので、年間にお支払いする配当金は前期から4円増配の1株につき32円となります。

- (1) 配当財産の種類  
金銭
- (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額  
当社普通株式1株につき金18円 総額2,002,523,346円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日  
2019年6月28日

## 第2号議案 定款一部変更の件

当社の定款を次のとおり変更したいと存じます。

### 1. 提案の理由

当社及び子会社の事業内容の多様化に伴い、現行定款第2条に記載の目的事項を変更するものがあります。

### 2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

| 現行定款                                                                                                                                                                                                                                                        | 変更案                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (目的)<br>第2条 当社は、次の業務を営むことを目的とする。<br>1. ～3. (条文省略)<br>4. 食料品、健康食品、清涼飲料水、調味料、各種加工食品、酒類、米穀、塩の製造および販売<br>5. ～19. (条文省略)<br>20. 前各号の製品および関連商品の卸売り、修理、メンテナンス、コンサルタント業、受発注の代行業務、委託販売、輸出入業、通信販売業、訪問販売業、電話勧誘販売業、古物の売買業および物品のレンタル・リース業<br>21. ～37. (条文省略)<br>② (条文省略) | (目的)<br>第2条 当社は、次の業務を営むことを目的とする。<br>1. ～3. (現行どおり)<br>4. 食料品、健康食品、清涼飲料水、調味料、各種加工食品、酒類、米穀、塩の販売<br>5. ～19. (現行どおり)<br>20. 前各号の製品および関連商品の製造、卸売り、修理、メンテナンス、コンサルタント業、受発注の代行業務、委託販売、輸出入業、通信販売業、訪問販売業、電話勧誘販売業、古物の売買業および物品のレンタル・リース業<br>21. ～37. (現行どおり)<br>② (現行どおり) |

### 第3号議案 取締役9名選任の件

取締役10名全員は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。  
つきましては、取締役9名の選任をお願いいたしたいと存じます。  
取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | 氏 名                                     | 現在の当社における地位及び担当           | 取締役会<br>出席状況      |
|-----------|-----------------------------------------|---------------------------|-------------------|
| 1         | く ぼ まさ たか<br>久 保 允 誉 (男性) 再任            | 代表取締役会長兼社長執行役員            | 19回／19回<br>(100%) |
| 2         | やま さき のり お<br>山 崎 徳 雄 (男性) 再任           | 取締役専務執行役員<br>経営企画本部長      | 19回／19回<br>(100%) |
| 3         | こ や の かおる<br>小谷野 薫 (男性) 再任              | 取締役専務執行役員<br>管理本部長        | 19回／19回<br>(100%) |
| 4         | あたらし あきら<br>新 晶 (男性) 再任                 | 取締役専務執行役員<br>営業本部長兼商品統括部長 | 19回／19回<br>(100%) |
| 5         | かね こ さと し<br>金 子 悟 士 (男性) 再任            | 取締役専務執行役員<br>物流ITサービス本部長  | 13回／13回<br>(100%) |
| 6         | いし ばし しょう ぞう<br>石 橋 省 三 (男性) 再任 社外 独立役員 | 社外取締役                     | 19回／19回<br>(100%) |
| 7         | たか ぎ し もん<br>高 木 施 文 (男性) 再任 社外 独立役員    | 社外取締役                     | 18回／19回<br>(95%)  |
| 8         | ま ゆみ な お こ<br>真 弓 奈穂子 (女性) 新任 社外 独立役員   | —                         | —                 |
| 9         | ふく しま よし ひこ<br>福 島 淑 彦 (男性) 新任 社外 独立役員  | —                         | —                 |

(注) 社外 は社外取締役候補者を、独立役員 は独立役員候補者をそれぞれ表しております。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                               | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1     | <div>再任</div> <div>くぼまさたか<br/>久保允誉<br/>(1950年2月18日)</div>  | 1992年4月 株式会社ダイイチ（現株式会社エディオン）代表取締役社長<br>2002年3月 当社代表取締役会長<br>2003年7月 当社代表取締役社長<br>2004年10月 株式会社ふれあいチャンネル（現株式会社ちゅピCOMふれあい）代表取締役副社長（現任）<br>2012年6月 当社代表取締役会長兼社長<br>2015年2月 株式会社サンフレッチェ広島代表取締役会長（現任）<br>2018年4月 株式会社サンキュー代表取締役会長（現任）<br>2018年6月 当社代表取締役会長兼社長執行役員（現任） |
|       | 取締役会への出席状況                                                 | 19回／19回（100%）                                                                                                                                                                                                                                                    |
|       | 所有する当社株式数                                                  | 2,064,221株                                                                                                                                                                                                                                                       |
|       | 取締役候補者とした理由                                                | 株式会社ダイイチの代表取締役就任以降、長年に亘り経営手腕を発揮し、当社の統合を図るなど、これまでグループ全体の業績の成長を牽引しております。経営の重要事項の決定及び業務執行に十分な役割を果たしてきたことから、今後も当社の事業拡大及び企業価値の向上に向けて強いリーダーシップを発揮できると判断し、引き続き取締役候補者といたしました。                                                                                            |
| 2     | <div>再任</div> <div>やまさきのりお<br/>山崎徳雄<br/>(1957年1月15日)</div> | 2009年6月 当社取締役<br>2012年4月 当社経営企画本部長（現任）<br>2012年6月 当社常務取締役<br>2014年6月 当社専務取締役<br>2018年6月 当社取締役専務執行役員（現任）                                                                                                                                                          |
|       | 取締役会への出席状況                                                 | 19回／19回（100%）                                                                                                                                                                                                                                                    |
|       | 所有する当社株式数                                                  | 29,599株                                                                                                                                                                                                                                                          |
|       | 取締役候補者とした理由                                                | 経営戦略部門における豊富な経験と実績を有しており、当社の経営の中核を担っております。引き続き経営への貢献を期待できることから取締役候補者となりました。                                                                                                                                                                                      |

| 候補者<br>番 号 | 氏 名<br>(生年月日)                                                      | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3          | <div>再 任</div> <div>こ や の かおる<br/>小 谷 野 薫<br/>(1963年 1 月27日)</div> | 2010年 1 月 日本総合アドバイザー事務所代表<br>2012年 4 月 株式会社サンフレッチェ広島取締役<br>2012年 9 月 同社常務取締役<br>2013年 1 月 同社代表取締役社長<br>2015年 6 月 当社取締役<br>2015年10月 当社管理本部長（現任）<br>2016年 6 月 当社常務取締役<br>2017年 6 月 当社専務取締役<br>2017年12月 フォーレスト株式会社代表取締役社長<br>2018年 6 月 当社取締役専務執行役員（現任） |
|            | 取締役会への出席状況                                                         | 19回／19回（100%）                                                                                                                                                                                                                                       |
|            | 所有する当社株式数                                                          | 25,389株                                                                                                                                                                                                                                             |
|            | 取締役候補者とした理由                                                        | 企業経営における豊富な経験と実績を活かし、当社の事業の発展に貢献しております。引き続き経営への貢献を期待できることから取締役候補者いたしました。                                                                                                                                                                            |
| 4          | <div>再 任</div> <div>あたらし あきら<br/>新 晶<br/>(1955年 5 月7日)</div>       | 2016年 8 月 シャープ株式会社常務アジアパシフィック・中近東代表兼<br>Sharp Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.会長兼社長<br>2017年 3 月 当社執行役員<br>2017年 3 月 当社 E L S 統括部長<br>2017年 6 月 当社常務取締役<br>2018年 2 月 当社営業本部長<br>2018年 4 月 当社営業本部長兼商品統括部長（現任）<br>2018年 6 月 当社取締役専務執行役員（現任）           |
|            | 取締役会への出席状況                                                         | 19回／19回（100%）                                                                                                                                                                                                                                       |
|            | 所有する当社株式数                                                          | 12,804株                                                                                                                                                                                                                                             |
|            | 取締役候補者とした理由                                                        | これまでの豊富な営業経験を活かし、商品担当部門、営業部門において当社の事業の発展に貢献しております。引き続き経営への貢献を期待できることから取締役候補者いたしました。                                                                                                                                                                 |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                          | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5     | 再任<br><br>かねこさとし<br>金子悟士<br>(1972年8月1日)               | <p>1998年4月 日本オラクル株式会社入社<br/> 2001年5月 Oracle Corporation, Senior Software Engineer<br/> 2007年12月 Loudmouth Golf LLC, Chief Information Officer<br/> 2012年1月 同社Managing Director International<br/> 2013年10月 株式会社Loudmouth Japan (現株式会社ラウドマウスジャパン) 代表取締役社長 (現任)<br/> 2014年1月 Loudmouth Golf LLC, Chief Strategy Officer &amp; Managing Director<br/> 2016年6月 Oracle Corporation, Group Manager<br/> 2018年6月 当社社外取締役<br/> 2019年2月 当社取締役専務執行役員 (現任)<br/> 2019年2月 当社物流ITサービス本部長 (現任)</p> |
|       | 取締役会への出席状況                                            | 13回／13回 (100%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|       | 所有する当社株式数                                             | 0株                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 取締役候補者とした理由                                           | 企業経営における経験と知見に加え、情報システム部門における豊富な経験を活かし、当社の事業の発展に貢献しております。引き続き経営への貢献を期待できることから取締役候補者いたしました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 6     | 再任 社外 独立役員<br><br>いし ばし しょう ぞう<br>石橋省三<br>(1949年7月5日) | <p>1995年1月 株式会社野村総合研究所経営開発部長<br/> 1997年4月 野村證券株式会社金融研究所経営調査部長<br/> 1998年6月 同社金融研究所副所長兼企業調査部長<br/> 2000年5月 リーマン・ブラザーズ証券会社マネージング・ディレクター<br/> 2003年9月 一般財団法人石橋湛山記念財団代表理事 (現任)<br/> 2004年4月 国立大学法人東京医科歯科大学理事<br/> 2005年4月 学校法人立正大学学園監事<br/> 2007年6月 株式会社みんかぶ社外監査役<br/> 2008年4月 学校法人栗本学園 (名古屋商科大学) 理事 (現任)<br/> 2014年6月 当社社外取締役 (現任)<br/> 2017年3月 株式会社みんかぶ (現株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド) 社外取締役 (現任)</p>                                                                                          |
|       | 在任年数                                                  | 5年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 取締役会への出席状況                                            | 19回／19回 (100%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|       | 所有する当社株式数                                             | 0株                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 社外取締役候補者とした理由                                         | <p>企業経営・金融における豊富な経験と知見を有しており、取締役会等における発言や、取締役会の諮問機関である任意の指名報酬委員会の委員長を務めるなど、自らの経験と知見を踏まえた活動により経営の透明性の向上と取締役会の監督機能強化に貢献しております。<br/> 今後も独立した客観的な立場での提言や助言を期待できることから、引き続き社外取締役候補者いたしました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                                      | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7     | <div>再任社外独立役員</div> <div>たかぎしもん<br/>高木施文<br/>(1962年12月23日)</div>  | 1990年 4 月 弁護士登録<br>1990年 4 月 ブレークモア法律事務所入所<br>1992年10月 足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所入所<br>1999年 8 月 東京青山・青木・狛法律事務所パートナー<br>2002年 8 月 ホワイト&ケース法律事務所パートナー<br>2014年 3 月 高木法律事務所開設（現在に至る）<br>2015年 6 月 当社社外取締役（現任）                                                                                              |
|       | 在任年数                                                              | 4年                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|       | 取締役会への出席状況                                                        | 18回／19回（95％）                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|       | 所有する当社株式数                                                         | 0株                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|       | 社外取締役候補者とした理由                                                     | <p>弁護士としての企業法務の経験と専門的知見を有しており、取締役会等において自らの経験と知見を踏まえた発言を行うなど、自らの経験と知見を踏まえた活動により経営の透明性の向上と取締役会の監督機能強化に貢献しております。</p> <p>なお、高木施文氏は社外役員以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、今後も独立した客観的な立場での提言や助言を期待できることから、引き続き社外取締役候補者いたしました。</p>                                                                                  |
| 8     | <div>新任社外独立役員</div> <div>まゆみなおこ<br/>真弓奈穂子<br/>(1955年10月29日)</div> | 1977年 4 月 岡三証券株式会社入社<br>1993年 7 月 チューリッヒ・スカダー・インベストメント・ジャパン株式会社（現ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社）年金営業部グループリーダー<br>2002年 5 月 同社常務執行役員年金クライアントサービス部ヘッド<br>2002年 7 月 ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社（現ＵＢＳアセット・マネジメント株式会社）常務取締役年金営業部門ヘッド<br>2005年 8 月 ラザード・ジャパン・アセット・マネジメント株式会社マーケティング・クライアントサービス部ディレクター年金チームヘッド（現任） |
|       | 在任年数                                                              | －                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 取締役会への出席状況                                                        | －                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 所有する当社株式数                                                         | 0株                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|       | 社外取締役候補者とした理由                                                     | 金融・証券部門における豊富な経験に基づく助言等、当社の社外取締役として適切に職務を遂行いただけるものと判断し、新たに社外取締役候補者いたしました。                                                                                                                                                                                                                          |

| 候補者番号      | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                                                                                                                                                              | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                               |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|---|---|---|----|----|----|----|--|--|---|---|---|---|--|--|---------------|--|--|--|--|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9          | <table><tr><td>新</td><td>任</td><td>社</td><td>外</td><td>独</td><td>立</td></tr><tr><td>ふく</td><td>しま</td><td>よし</td><td>ひこ</td><td></td><td></td></tr><tr><td>福</td><td>島</td><td>淑</td><td>彦</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="6">(1963年10月30日)</td></tr></table> | 新                                                                                                                | 任  | 社  | 外 | 独 | 立 | ふく | しま | よし | ひこ |  |  | 福 | 島 | 淑 | 彦 |  |  | (1963年10月30日) |  |  |  |  |  | 1990年 4 月    ソロモンブラザーズアジア証券株式会社（現シティグループ証券株式会社）入社<br>1995年 7 月    スウェーデン王立ストックホルム大学経済学部講師<br>2003年 4 月    名古屋商科大学総合経営学部助教授<br>2006年 7 月    名古屋商科大学総合経営学部教授<br>2007年 4 月    早稲田大学政治経済学術院教授（現任）<br>2010年 4 月    早稲田大学CSR研究所所長 |
|            | 新                                                                                                                                                                                                                                                                         | 任                                                                                                                | 社  | 外  | 独 | 立 |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
|            | ふく                                                                                                                                                                                                                                                                        | しま                                                                                                               | よし | ひこ |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
|            | 福                                                                                                                                                                                                                                                                         | 島                                                                                                                | 淑  | 彦  |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
|            | (1963年10月30日)                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                  |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
| 在任年数       | —                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                  |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
| 取締役会への出席状況 | —                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                  |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
| 所有する当社株式数  | 0 株                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                  |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |
|            | 社外取締役候補者とした理由                                                                                                                                                                                                                                                             | 福島淑彦氏は社外役員以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、経済・経営分野における学識者としての知見に基づく助言等、当社の社外取締役として適切に職務を遂行いただけるものと判断し、新たに社外取締役候補者いたしました。 |    |    |   |   |   |    |    |    |    |  |  |   |   |   |   |  |  |               |  |  |  |  |  |                                                                                                                                                                                                                             |

(注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。

2. 社外 は社外取締役候補者を、独立役員 は独立役員候補者をそれぞれ表しております。

3. 当社は、石橋省三氏、高木施文氏を株式会社東京証券取引所の規程に定める独立役員として届け出ており、両氏が取締役に再任され就任した場合は、独立役員の届出を継続する予定であります。

また、真弓奈穂子氏、福島淑彦氏が取締役に選任され就任した場合は、両氏を独立役員として届け出る予定であります。

4. 社外取締役の在任年数は、本定時株主総会終結時の年数であります。

5. 各候補者が所有する当社株式数には、エディオングループ役員持株会における持分株式数を含んでおります。

6. 取締役（業務執行取締役等である者を除く）との責任限定契約について

当社は、定款において取締役（業務執行取締役等である者を除く）との間に損害賠償責任を限定する契約を締結できる旨を定めており、その規定により石橋省三氏、高木施文氏との間で責任限定契約を締結しております。石橋省三氏、高木施文氏が取締役に再任され就任した場合は、両氏との間で当該契約を継続する予定であります。

また、真弓奈穂子氏、福島淑彦氏が取締役に選任され就任した場合は、両氏との間で責任限定契約を締結する予定であります。

その内容の概要は、当該契約に基づく責任の限度額につき、法令に定める最低責任限度額とするものであります。

## <ご参考>

### 1. 取締役・監査役候補者の指名方針及び手続き

#### <方針>

当社は、取締役・監査役候補者を決定するには以下の事項を考慮いたします。

- ・ 識見、実績、能力をもっていること
- ・ 高い倫理観をもっていること
- ・ 当社グループの企業理念の実現に向けて行動できること

社外取締役及び社外監査役については、これらに加え、以下の事項についても考慮いたします。

- ・ 専門的知識や豊富な経験を有していること
- ・ 独立かつ客観的な視点で取締役の業務執行の監督、経営方針や経営計画等に対する助言ができること

#### <手続>

取締役については、指名方針に基づき、取締役会の諮問機関である独立社外取締役を委員長とする任意の「指名報酬委員会」にて選任候補者の検討を行い、取締役会決議により指名します。

監査役については、指名方針に基づき、公正な視点から選任候補者の検討を行い、取締役会決議により指名します。

### 2. 社外取締役及び社外監査役の独立性基準

当社は、社外取締役及び社外監査役を選任するための基準として、会社法における規定及び証券取引所の「上場管理等に関するガイドライン」を満たすとともに、さらに、以下に定める当社独自の独立性基準を設けております。

#### <独立性基準>

以下に定める基準のいずれにも該当しない者

- a. 現在又は過去において当社又はその子会社の業務執行者
- b. 当社の直近の株主名簿において持株比率10%以上の大株主又は大株主である団体に現に所属している業務執行者
- c. 直近の3事業年度において、当社との取引総額が一度でも連結売上高の2%を超える取引先及びその連結子会社に現に所属している業務執行者
- d. 直近の3事業年度において、当社から役員報酬以外に平均して年間1,000万円以上の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家、会計監査人もしくは顧問契約先（それらが法人、組合等の団体である場合は、その団体に現に所属している業務執行者）
- e. 直近の3事業年度において、年間1,000万円又は売上高もしくは総収入金額の2%のいずれか高い方の額を超える寄付を当社から受けている団体等の理事その他業務執行者
- f. b～eの団体又は取引先に過去に所属していた場合、その団体又は取引先を退職後1年を経過していない者
- g. 当社又はa～eの業務執行者の配偶者又は二親等以内の親族

## ＜コーポレートガバナンス体制＞

当社は、経営意思決定機関として原則月１回開催する取締役会や法令による設置義務のない経営会議等の会議体を設置し、案件の重要性や緊急度に応じた機動的かつ十分な審議を行っているほか、取締役会の諮問機関として任意の「指名報酬委員会」及び「マネジメント・ディスカッションミーティング」を設置しております。

「指名報酬委員会」は過半数を社外取締役とする３名以上の取締役で構成され、独立社外取締役を委員長とし、当社及び子会社の取締役・執行役員の選解任、後継者計画及び報酬に関する事項などを検討いたします。

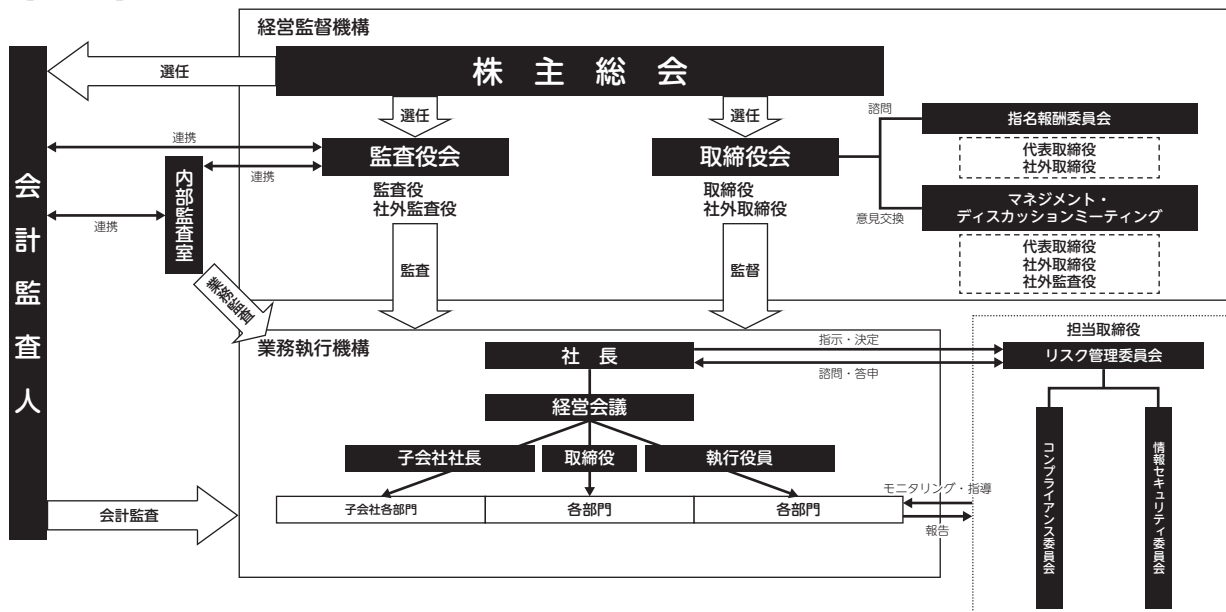
「マネジメント・ディスカッションミーティング」は、代表取締役及び社外役員から構成され、経営上重要な課題に関する意見交換を行っております。

また、監査役会は、取締役会における意思決定及び取締役の職務執行について厳正な監査を実施し、内部監査部門と連絡会議等による情報共有を図っております。

さらに、「リスク管理委員会」の下に「コンプライアンス委員会」及び「情報セキュリティ委員会」を設置し、コンプライアンスを含めグループ企業を取り巻くリスクを総括的に管理する環境を整備しております。

以上の体制をとることにより、グループ全体のガバナンス強化及び会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めております。

【模式図】



以上

# 事業報告

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### 1-1. 事業の経過及びその成果

当連結会計年度における家電小売業界は、年間を通じてエアコンの販売が好調であったほか、4K本放送の開始によりテレビの販売も順調でした。また、冷蔵庫や洗濯機などの販売が好調に推移いたしました。

こうした中で当企業グループにおきましては、リフォーム分野の更なる強化のため、高機能オリジナル塗料「プレミアムeコート」による外壁・屋根塗装リフォームの取り扱いを開始いたしました。また、プライベートブランド商品「e a n g l e (イーアングル)」の販売を開始いたしました。「e a n g l e」は、「くらしを、新しい角度から。」をコンセプトに、お客様の声を活かして当社が企画・デザインを行い、製造を国内外の協力メーカー・工場に委託し、エディオングループ全店で販売をしております。当社は、今後も「お客様の豊かな暮らしを永続的に支える企業」として、様々な取り組みを行ってまいります。

### 連結業績の概況

(単位：百万円)

|                     | 2018年3月期 | 2019年3月期 | 増 減 額  | 前 期 比 (%) |
|---------------------|----------|----------|--------|-----------|
| 連 結 売 上 高           | 686,284  | 718,638  | 32,354 | 104.7     |
| 営 業 利 益             | 15,378   | 17,842   | 2,464  | 116.0     |
| 経 常 利 益             | 16,167   | 18,889   | 2,722  | 116.8     |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 8,944    | 11,642   | 2,697  | 130.2     |

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (1) 連結売上高

当連結会計年度の連結売上高は7,186億38百万円(前期比104.7%)となりました。これは大阪府北部地震や平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震といった自然災害による一時的な減収要因もありましたが、記録的な猛暑に伴いエアコン等の季節家電商品の販売が大幅な増加を示したとともに、高付加価値商品を中心とした洗濯機、冷蔵庫等の生活家電商品の販売が伸長し、また4K放送対応商品を中心とするテレビの販売も好調に推移したことなどによるものであります。

## (2) 営業利益

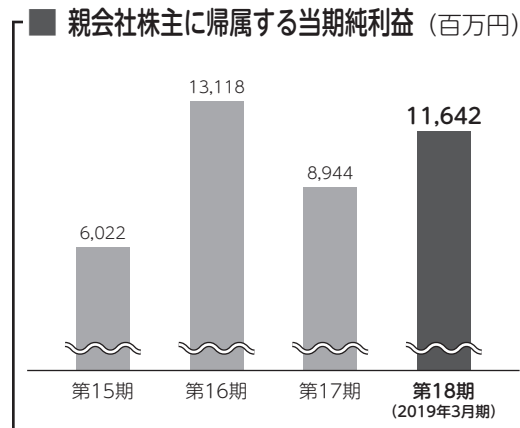
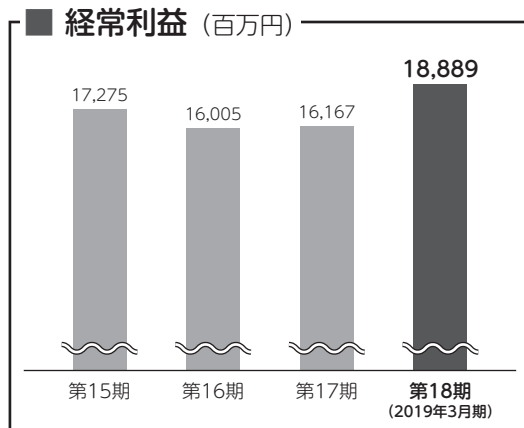
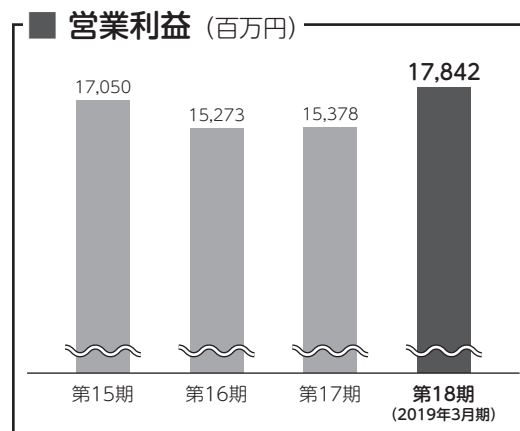
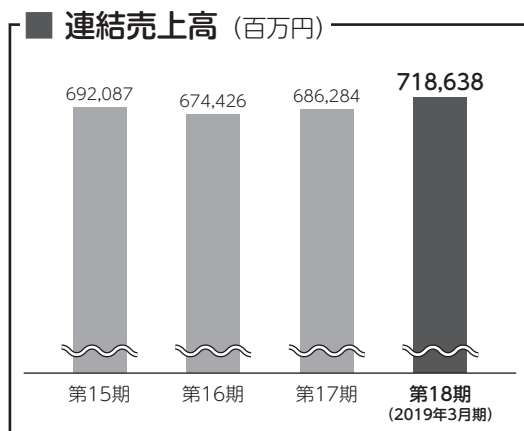
当連結会計年度の営業利益は178億42百万円(前期比116.0%)となりました。これは物流費や倉庫料等の配送コストの上昇や、決済手段の多様化に伴う手数料の増加、また携帯電話や高付加価値商品に対する販売促進策としてのポイント付与の増加等により販売費及び一般管理費が増加したものの、粗利率の高いエアコンや高付加価値商品の売上が伸長し、売上総利益率を押し上げたことなどによるものであります。

## (3) 経常利益

当連結会計年度の経常利益は188億89百万円(前期比116.8%)となりました。これは主に営業利益の増加によるものであります。

## (4) 親会社株主に帰属する当期純利益

当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は116億42百万円(前期比130.2%)となりました。



## 営業店舗の状況

店舗展開につきましては、家電直営店は、「エディオン姫路駅前店（兵庫県）」、「エディオン都城吉尾店（宮崎県）」、「エディオン新下関店（山口県）」、「エディオンイオンモール浜松市野店（静岡県）」など12店を新設し、「エディオン津南店（三重県）」1店舗を閉鎖いたしました。またフランチャイズ店舗は6店舗の減少となりました。これにより、当連結会計年度末の店舗数は、フランチャイズ店舗755店舗を含めて1,191店舗となりました。

|          | 前連結会計年度末   | 増       | 加 | 減      | 少 | 差       | 引 | 当連結会計年度末   |
|----------|------------|---------|---|--------|---|---------|---|------------|
| 直 営 店    | 425店       | 12店     |   | 1店     |   | 11店     |   | 436店       |
| フランチャイズ店 | 761店       | 7店      |   | 13店    |   | △6店     |   | 755店       |
| 合 計      | 1,186店     | 19店     |   | 14店    |   | 5店      |   | 1,191店     |
| 直営店売場面積  | 1,020,001㎡ | 27,197㎡ |   | 8,581㎡ |   | 18,616㎡ |   | 1,038,617㎡ |

(注)直営店売場面積の増加・減少には、移転・建替・改装等による増加・減少が含まれております。

企業集团の商品分類別連結売上高

| 区 分        | 前連結会計年度<br>2017年4月1日から<br>2018年3月31日まで |            | 当連結会計年度<br>2018年4月1日から<br>2019年3月31日まで |            | 前期比   |
|------------|----------------------------------------|------------|----------------------------------------|------------|-------|
|            | 金額<br>(百万円)                            | 構成比<br>(%) | 金額<br>(百万円)                            | 構成比<br>(%) | (%)   |
| 家電         |                                        |            |                                        |            |       |
| テレビ        | 45,954                                 | 6.7        | 49,179                                 | 6.8        | 107.0 |
| ビデオ・カメラ    | 26,503                                 | 3.9        | 24,722                                 | 3.4        | 93.3  |
| オーディオ      | 13,362                                 | 1.9        | 13,351                                 | 1.9        | 99.9  |
| 冷蔵庫        | 50,058                                 | 7.3        | 53,214                                 | 7.4        | 106.3 |
| 洗濯機・クリーナー  | 66,742                                 | 9.7        | 69,832                                 | 9.7        | 104.6 |
| 電子レンジ・調理家電 | 35,988                                 | 5.3        | 35,807                                 | 5.0        | 99.5  |
| 理美容・健康器具   | 26,360                                 | 3.8        | 26,292                                 | 3.7        | 99.7  |
| 照明器具       | 8,121                                  | 1.2        | 7,578                                  | 1.1        | 93.3  |
| エアコン       | 69,377                                 | 10.1       | 78,424                                 | 10.9       | 113.0 |
| その他空調機器    | 22,692                                 | 3.3        | 22,250                                 | 3.1        | 98.1  |
| その他        | 20,243                                 | 3.0        | 21,100                                 | 2.9        | 104.2 |
| 小 計        | 385,404                                | 56.2       | 401,754                                | 55.9       | 104.2 |
| 情報家電       |                                        |            |                                        |            |       |
| パソコン       | 39,260                                 | 5.7        | 40,165                                 | 5.6        | 102.3 |
| パソコン関連商品   | 44,119                                 | 6.4        | 44,018                                 | 6.1        | 99.8  |
| 携帯電話       | 63,949                                 | 9.3        | 72,149                                 | 10.0       | 112.8 |
| その他        | 16,652                                 | 2.5        | 16,897                                 | 2.4        | 101.5 |
| 小 計        | 163,981                                | 23.9       | 173,231                                | 24.1       | 105.6 |
| その他        |                                        |            |                                        |            |       |
| ゲーム・玩具     | 26,976                                 | 3.9        | 25,123                                 | 3.5        | 93.1  |
| 音響ソフト・楽器   | 3,722                                  | 0.5        | 3,363                                  | 0.5        | 90.4  |
| 住宅設備       | 41,759                                 | 6.1        | 45,755                                 | 6.4        | 109.6 |
| 家電修理・工事収入  | 26,323                                 | 3.8        | 29,001                                 | 4.0        | 110.2 |
| その他        | 38,115                                 | 5.6        | 40,409                                 | 5.6        | 106.0 |
| 小 計        | 136,898                                | 19.9       | 143,652                                | 20.0       | 104.9 |
| 合 計        | 686,284                                | 100.0      | 718,638                                | 100.0      | 104.7 |

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 記載金額には、消費税等は含まれておりません。

## 1-2. 資金調達等についての状況

### (1) 資金調達

当社は、当連結会計年度におきまして、歴史的な低金利環境の中で、既存借入金の借換資金として株式会社三菱ＵＦＪ銀行のアレンジでシンジケートローン70億円を組成いたしました。適用金利については将来の金利上昇リスクを回避するため固定金利で調達しております。

### (2) 設備投資

当連結会計年度において実施した設備投資額は137億39百万円であり、その主なものは当連結会計年度中に完成した次の店舗となっております。

| 区 分 | 設 備 名            | 所 在 地   | 開 店 日        | 増減面積(㎡) |
|-----|------------------|---------|--------------|---------|
| 新 設 | エディオン姫路駅前店       | 兵庫県姫路市  | 2018年 4月 6日  | 3,287   |
| //  | エディオンイオン福知山店     | 京都府福知山市 | 2018年 4月 20日 | 1,631   |
| //  | エディオンミ・ナール店      | 奈良県奈良市  | 2018年 4月 24日 | 1,730   |
| //  | エディオンイオン秦野店      | 神奈川県秦野市 | 2018年 6月 29日 | 1,600   |
| //  | エディオン心斎橋店        | 大阪市中央区  | 2018年 6月 30日 | 154     |
| //  | エディオンイオンモール熊本店   | 熊本県嘉島町  | 2018年 7月 20日 | 1,622   |
| //  | エディオン都城吉尾店       | 宮崎県都城市  | 2018年10月 19日 | 2,831   |
| //  | エディオンイオンモール福岡店   | 福岡県粕屋町  | 2018年10月 26日 | 1,778   |
| //  | エディオンイオンモール浜松市野店 | 浜松市東区   | 2018年11月 9日  | 1,727   |
| //  | エディオンイオンモール津南店   | 三重県津市   | 2018年11月 9日  | 2,630   |
| //  | エディオン新下関店        | 山口県下関市  | 2018年11月 30日 | 2,217   |
| //  | エディオンエコール・リラ店    | 神戸市北区   | 2019年 3月 20日 | 1,901   |
| 建 替 | エディオン石見大田店       | 島根県大田市  | 2018年 4月 6日  | 709     |
| 移 転 | エディオンモザイクモール港北店  | 横浜市都筑区  | 2018年 5月 25日 | △2,073  |

### (3) 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継

当社は、2018年10月1日付で子会社である㈱エディオンコミュニケーションズを吸収合併しております。

### (4) 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得または処分

当社は、2018年6月29日付で㈱福德の全株式を取得し、100%子会社としております。

### 1－3. 直前3事業年度の財産及び損益の状況

#### (1) 企業集団の財産及び損益の状況

| 区 分                  | 第15期<br>2015年4月1日から<br>2016年3月31日まで | 第16期<br>2016年4月1日から<br>2017年3月31日まで | 第17期<br>2017年4月1日から<br>2018年3月31日まで | 第18期<br>2018年4月1日から<br>2019年3月31日まで |
|----------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高(百万円)             | 692,087                             | 674,426                             | 686,284                             | 718,638                             |
| 営業利益(百万円)            | 17,050                              | 15,273                              | 15,378                              | 17,842                              |
| 経常利益(百万円)            | 17,275                              | 16,005                              | 16,167                              | 18,889                              |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 6,022                               | 13,118                              | 8,944                               | 11,642                              |
| 総資産額(百万円)            | 360,307                             | 368,161                             | 369,448                             | 355,947                             |
| 純資産額(百万円)            | 141,986                             | 151,512                             | 169,005                             | 178,172                             |
| 1株当たり純資産額 (円)        | 1,437.65                            | 1,558.86                            | 1,535.84                            | 1,601.53                            |
| 1株当たり当期純利益金額 (円)     | 60.04                               | 133.04                              | 90.84                               | 105.34                              |
| 自己資本比率 (%)           | 39.4                                | 41.2                                | 45.7                                | 50.1                                |

- (注) 1. 百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たり当期純利益金額は、期中平均発行済株式数に基づき算出しております。  
なお、期中平均発行済株式数及び期末発行済株式数は、いずれも自己株式を除いて算出しております。  
3. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度以前に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

#### (2) 事業報告作成会社の財産及び損益の状況

| 区 分              | 第15期<br>2015年4月1日から<br>2016年3月31日まで | 第16期<br>2016年4月1日から<br>2017年3月31日まで | 第17期<br>2017年4月1日から<br>2018年3月31日まで | 第18期<br>2018年4月1日から<br>2019年3月31日まで |
|------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高(百万円)         | 619,114                             | 605,804                             | 617,354                             | 651,746                             |
| 営業利益(百万円)        | 14,374                              | 14,124                              | 14,344                              | 16,767                              |
| 経常利益(百万円)        | 15,245                              | 15,011                              | 15,411                              | 18,244                              |
| 当期純利益(百万円)       | 5,604                               | 13,220                              | 8,650                               | 16,039                              |
| 総資産額(百万円)        | 347,527                             | 356,423                             | 358,481                             | 348,766                             |
| 純資産額(百万円)        | 136,013                             | 145,527                             | 162,492                             | 176,048                             |
| 1株当たり純資産額 (円)    | 1,377.63                            | 1,497.28                            | 1,476.73                            | 1,582.44                            |
| 1株当たり当期純利益金額 (円) | 55.87                               | 134.07                              | 87.85                               | 145.12                              |
| 自己資本比率 (%)       | 39.1                                | 40.8                                | 45.3                                | 50.5                                |

- (注) 1. 百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たり当期純利益金額は、期中平均発行済株式数に基づき算出しております。  
なお、期中平均発行済株式数及び期末発行済株式数は、いずれも自己株式を除いて算出しております。

## 1-4. 対処すべき課題

当企業グループをとりまく経済環境は、今後の家電市場が買い替えを中心とした安定需要はあるものの大きな伸長が見込まれないことと、人口及び世帯数の減少が重要な課題であると認識しております。また、スマートフォンの普及によりeコマース市場の拡大が続いており、店舗販売を展開するうえでの様々な課題への対応も重要となっております。

こうした中で当企業グループでは、店舗における営業力の向上と企業の持続的な成長が必要であると認識しており、(1)販売力の強化、(2)成長分野への取り組み、(3)コスト抑制に努め、健全かつ持続的な発展に向けて取り組んでまいります。

### (1) 販売力の強化

販売力を強化するために、顧客接点の拡大を図ります。世代やニーズに合わせた販売促進策を行い、エディオンアプリ、ソーシャルメディアなどの活用や共通ポイント、キャッシュレス決済への対応などを行います。また、売場においては、五感に訴える店舗・居心地の良い店舗と言った体験・体感の売場を提供いたします。さらに、物流・サービス体制の強化やお客様の多様な配送ニーズへの対応も行っております。

お客様のご要望や時代の変化などに機動力を上げて俊敏に対応することで、顧客サービスの充実を図ってまいります。

### (2) 成長分野への取り組み

リフォーム分野は今後も市場規模の拡大が見込まれており、当社は売上拡大とともに施工体制の強化や施工品質の向上に努めております。また、高機能オリジナル塗料「ロイヤルeコート」による、汚れにくく耐久性に優れた外壁・屋根塗装リフォームなど、新たな商品の販売を行っております。また、新しいサービスの軸となるスマートフォンなどの「モバイルネットワーク商品」も成長の柱として捉え、今後も家電量販店ならではの生活提案や新規商品の開発を行うことで、潜在的な顧客ニーズの発掘と売上拡大を図ってまいります。

### (3) コスト抑制

収益力の向上を図るうえで、販売管理費のコントロールは重要な課題と考えております。従業員の販売力強化を図り、店舗の業務効率を改善し、また働き方改革の取り組みを通じて労働時間の適正化を図るなど、人件費の抑制に取り組んでおります。さらに、広告宣伝費や販売促進費の最適化にも積極的に取り組むことで、販売管理費比率を改善し、ローコストな運営を実現してまいります。

## 1-5. 主要な事業内容

当企業グループは、(株)エディオンと連結子会社7社（(株)サンキュー、(株)エディオンハウスシステム、(株)エヌワーク、(株)イー・アール・ジャパン、フォーレスト(株)、(株)eーロジ、(株)福德）及び持分法適用関連会社3社（(株)ちゅピCOMふれあい、(株)サンフレッチェ広島、(株)マルニ木工）で構成され、家庭電化商品等の販売を主な事業とし、北海道から沖縄県まで広範囲にわたり家電量販店等を展開しております。

## 1-6. 企業集団の主要拠点等及び使用人の状況

### (1) 企業集団の主要拠点等(2019年3月31日現在)

(株)エディオン

本店所在地 広島市中区紙屋町二丁目1番18号

本社事務所 大阪市北区中之島二丁目3番33号

(株)サンキュー

本店所在地 福井県福井市新保北一丁目601番地

| 事業所名等 | 主な業務       | 当連結会計年度末現在の店舗数 |     |       | 当連結会計年度中の店舗増減数 |     |    |
|-------|------------|----------------|-----|-------|----------------|-----|----|
|       |            | 直営店            | FC店 | 計     | 直営店            | FC店 | 計  |
| エディオン | 家庭電化商品等の販売 | 406            | 754 | 1,160 | 43             | △6  | 37 |
| サンキュー | 家庭電化商品等の販売 | 30             | 1   | 31    | 0              | 0   | 0  |
| 合     | 計          | 436            | 755 | 1,191 | 43             | △6  | 37 |

(注)エディオンの店舗数には、2018年10月1日付で子会社である(株)エディオンコミュニケーションズを吸収合併したことによる32店舗増加分が含まれております。

### (2) 企業集団及び事業報告作成会社の使用人の状況(2019年3月31日現在)

#### ① 企業集団の状況

使用人数 8,761名

(注)使用人数には臨時従業員（6,827名）は含まれておりません。

#### ② 事業報告作成会社の状況

| 使用人数   | 前事業年度末比増減 | 平均年齢   | 平均勤続年数 |
|--------|-----------|--------|--------|
| 7,834名 | 418名増     | 41歳2か月 | 16年3か月 |

(注)1. 使用人数には臨時従業員（6,127名）は含まれておりません。

2. 使用人数の大幅な増加は、2018年10月1日付で子会社である(株)エディオンコミュニケーションズを吸収合併したことによるものであります。

## １－７．重要な親会社及び子会社の状況

- (1) 親会社との関係  
該当事項はありません。
- (2) 重要な子会社の状況

| 会 社 名                          | 所 在 地            | 設立年月         | 資本金 | 議 決 権 率<br>比 | 主 要 な 事 業 内 容                |
|--------------------------------|------------------|--------------|-----|--------------|------------------------------|
|                                |                  |              | 百万円 | %            |                              |
| (株) サ ン キ ュ ー                  | 福 井 県 市          | 1976年<br>11月 | 10  | 100          | 家庭電化商品等の販売                   |
| (株) エ デ ィ オ ン<br>ハ ウ ス シ ス テ ム | 広 島 市 区<br>中     | 2002年<br>6 月 | 20  | 100          | 太陽光発電システムの販売・工事、<br>住宅リフォーム等 |
| (株) エ ヌ ワ ー ク                  | 名 古 屋 市 区<br>千 種 | 1973年<br>12月 | 30  | 100          | 情報システムの運営及び開発                |
| (株) イ ー ・ ア ー ル<br>・ ジ ャ パ ン   | 広 島 市 区<br>中     | 2012年<br>4 月 | 100 | 100          | リユース事業及びリサイクル事業              |
| フ ォ ー レ ス ト (株)                | さいたま市 区<br>大 宮   | 1992年<br>7 月 | 90  | 100          | オフィス用品、日用品、<br>各種業務用品等の販売    |
| (株) e - ロ ジ                    | 広 島 市 区<br>中     | 2018年<br>3 月 | 50  | 80           | 貨物運送業、倉庫管理業等                 |
| (株) 福 徳                        | 広 島 県 市<br>福 山   | 1970年<br>2 月 | 12  | 100          | 酒類等の販売                       |

- (注) 1. 当社は、2018年10月1日付で子会社である(株)エディオンコミュニケーションズを吸収合併しております。
2. 当社は、2018年6月29日付で(株)福徳の全株式を取得し、100%子会社としております。

## 1－8．主要な借入先及び借入額(2019年3月31日現在)

| 借 入 先                                              | 借 入 金 残 高            |
|----------------------------------------------------|----------------------|
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行                              | 4,143 <sup>百万円</sup> |
| 株 式 会 社 広 島 銀 行                                    | 2,144                |
| 株 式 会 社 池 田 泉 州 銀 行                                | 2,000                |
| 三 井 住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社                            | 1,930                |
| 株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行                                | 1,000                |
| 株 式 会 社 山 陰 合 同 銀 行                                | 1,000                |
| 株 式 会 社 日 本 政 策 投 資 銀 行                            | 1,000                |
| 株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行 を<br>エージェントとするシンジケート団#4(注)1    | 7,400                |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行 を<br>エージェントとするシンジケート団#9(注)2  | 7,550                |
| 株 式 会 社 み ず ほ 銀 行 を<br>エージェントとするシンジケート団#2(注)3      | 7,700                |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行 を<br>エージェントとするシンジケート団#10(注)4 | 6,950                |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行 を<br>エージェントとするコミットメントライン     | 1,000                |

- (注) 1. 株式会社三井住友銀行をエージェントとするシンジケート団#4は、株式会社八十二銀行他全19行で構成されております。  
2. 株式会社三菱UFJ銀行をエージェントとするシンジケート団#9は、株式会社福井銀行他全17行で構成されております。  
3. 株式会社みずほ銀行をエージェントとするシンジケート団#2は、株式会社伊予銀行他全19行で構成されております。  
4. 株式会社三菱UFJ銀行をエージェントとするシンジケート団#10は、株式会社十六銀行他全14行で構成されております。

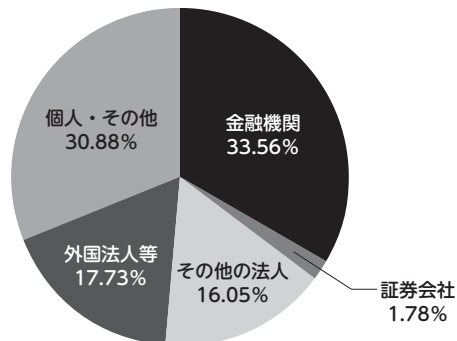
## 1－9．その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 2. 株式に関する事項(2019年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数  
300,000,000株
- (2) 発行済株式の総数  
112,005,636株
- (3) 株主数  
41,523名

所有者別株式分布



- (4) 大株主の状況(上位10名)

| 株主名                                | 持株数     | 持株比率  |
|------------------------------------|---------|-------|
| 株式会社LIXILグループ                      | 8,961千株 | 8.05% |
| エディオングループ社員持株会                     | 7,800   | 7.01  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)            | 6,613   | 5.95  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)          | 5,684   | 5.11  |
| 株式会社ダイイチ                           | 3,449   | 3.10  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)         | 2,630   | 2.36  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)         | 2,335   | 2.10  |
| 久保允 営                              | 2,063   | 1.85  |
| 第一生命保険株式会社                         | 1,811   | 1.63  |
| DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 1,708   | 1.54  |

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式(754,339株)を除いて算出しております。

### 3. 新株予約権等に関する事項

- (1) 当事業年度の末日に当社役員が有する新株予約権の状況  
該当事項はありません。
- (2) 当事業年度中に当社使用人等に交付した新株予約権の状況  
該当事項はありません。
- (3) その他新株予約権等に関する重要な事項(2019年3月31日現在)

|                  | 2021年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債     | 2025年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債  |
|------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 発行日              | 2014年10月3日                    | 2015年6月19日                 |
| 新株予約権の数          | 発行数 1,500個<br>残数 58個          | 発行数 1,500個<br>残数 1,500個    |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式                          | 普通株式                       |
| 新株予約権の目的となる株式の数  | 656,628株                      | 12,269,938株                |
| 新株予約権の払込金額       | 無償                            | 無償                         |
| 転換価額             | 883.3円                        | 1,222.5円                   |
| 新株予約権の行使期間       | 2014年10月17日から<br>2021年9月17日まで | 2015年7月3日から<br>2025年6月5日まで |
| 新株予約権付社債の残高      | 580百万円                        | 15,000百万円                  |

- (注) 1. 2018年6月28日開催の第17回定時株主総会において期末配当を1株につき15円とする剰余金処分案が承認可決され、2018年3月期の年間配当が1株につき28円となったことに伴い、転換価額が調整されております。(適用日：2018年4月1日以降)
2. 新株予約権の一部行使はできません。
3. 2021年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債について、2021年7月1日(ただし、同日を除く)までは、ある四半期の最後の取引日に終了する30連続取引日のうちいずれかの20取引日において、当社普通株式の終値が、当該最後の取引日において適用のある転換価額の130%を超えた場合に限り、翌四半期の初日から末日までの期間において、新株予約権を行使することができます。
4. 2025年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債について、2025年3月19日(ただし、同日を除く)までは、ある四半期の最後の取引日に終了する30連続取引日のうちいずれかの20取引日において、当社普通株式の終値が、当該最後の取引日において適用のある転換価額の130%を超えた場合に限り、翌四半期の初日から末日までの期間において、新株予約権を行使することができます。

## ４．会社役員に関する事項

### ４－１．取締役及び監査役の状況(2019年３月31日現在)

| 地 位                            | 氏 名       | 担当及び重要な兼職の状況                                                                                             |
|--------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代 表 取 締 役 会 長<br>兼 社 長 執 行 役 員 | 久 保 允 誉   | (株)サンキュー代表取締役会長<br>(株)サンフレッチェ広島代表取締役会長<br>(株)ちゅピCOMふれあい代表取締役副社長                                          |
| 取 締 役 副 会 長                    | 岡 嶋 昇 一   | —                                                                                                        |
| 取 締 役 副 社 長                    | 梅 原 正 幸   | (株)e-ロジ代表取締役社長                                                                                           |
| 取 締 役 専 務 執 行 役 員              | 山 崎 徳 雄   | 経営企画本部長                                                                                                  |
| 取 締 役 専 務 執 行 役 員              | 小 谷 野 薫   | 管理本部長<br>フォーレスト(株)代表取締役社長                                                                                |
| 取 締 役 専 務 執 行 役 員              | 新 晶       | 営業本部長                                                                                                    |
| 取 締 役 専 務 執 行 役 員              | 金 子 悟 士   | 物流ＩＴサービス本部長<br>株式会社ラウドマウスジャパン代表取締役社長                                                                     |
| 社 外 取 締 役                      | 石 橋 省 三   | 一般財団法人石橋湛山記念財団代表理事<br>株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド社外取締役<br>学校法人栗本学園（名古屋商科大学）理事                                     |
| 社 外 取 締 役                      | 高 木 施 文   | 弁護士                                                                                                      |
| 社 外 取 締 役                      | 中 川 有 紀 子 | 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科教授<br>ルネサスエレクトロニクス株式会社社外取締役                                                            |
| 常 勤 監 査 役                      | 山 田 富 士 雄 | —                                                                                                        |
| 社 外 監 査 役                      | 竹 原 相 光   | 公認会計士<br>ZECOOPARTNERS株式会社取締役会長<br>株式会社CDG社外取締役<br>元気寿司株式会社社外取締役<br>三菱製紙株式会社社外取締役<br>株式会社神明ホールディングス社外取締役 |
| 社 外 監 査 役                      | 福 田 有 希   | 公認会計士・税理士<br>大阪地方裁判所・大阪高等裁判所専門委員<br>株式会社精工監査役                                                            |

- (注) 1. 取締役金子悟士、取締役中川有紀子の両氏は、2018年6月28日開催の第17回定時株主総会において、新たに選任され就任いたしました。
2. 取締役石橋省三、取締役高木施文、取締役中川有紀子の各氏は、社外取締役であります。
3. 監査役竹原相光、監査役福田有希の両氏は、社外監査役であります。
4. 社外取締役中川有紀子氏の戸籍上の氏名はシュライパー有紀子であります。
5. 社外取締役高木施文氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務に関する相当程度の知見を有するものであります。
6. 常勤監査役山田富士雄氏は、長年にわたり財務経理業務に携わった経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
7. 社外監査役竹原相光氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
8. 社外監査役福田有希氏は、公認会計士・税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
9. 当該事業年度中の取締役及び監査役の異動  
取締役岡嶋昇一氏は、2018年6月28日付で代表取締役副会長から取締役副会長に異動となりました。  
取締役新畠氏は、2018年6月28日付で常務取締役から取締役専務執行役員に就任いたしました。  
取締役金子悟士氏は、2019年2月1日付で社外取締役から取締役専務執行役員に就任いたしました。
10. 当社は、社外取締役石橋省三、社外取締役高木施文、社外取締役中川有紀子、社外監査役竹原相光、社外監査役福田有希の各氏を株式会社東京証券取引所の規程に定める独立役員として届け出ております。

#### 4－2．事業年度中に退任した取締役及び監査役

| 氏 名     | 退 任 日      | 退 任 事 由 | 退任時の地位・担当及び重要な兼職の状況 |
|---------|------------|---------|---------------------|
| 池 畑 裕 次 | 2018年6月28日 | 任 期 満 了 | 常務取締役 フランチャイズ本部長    |
| 道 法 一 雅 | 2018年6月28日 | 任 期 満 了 | 取締役 (株)サンキュー代表取締役社長 |
| 加 藤 孝 宏 | 2018年6月28日 | 任 期 満 了 | 取締役 広島本店長           |
| 藤 原 弘 和 | 2018年6月28日 | 任 期 満 了 | 取締役 情報システム統括部長      |
| 西 本 孝   | 2018年6月28日 | 任 期 満 了 | 取締役 新規事業開発担当        |

#### 4－3．責任限定契約

当社は、定款に、取締役（業務執行取締役等である者を除く）及び監査役の責任限定契約に関する規定を設けております。

当社が、当該規定に基づき社外取締役及び監査役と締結した責任限定契約の内容の概要は次のとおりであります。

##### 責任限定契約の内容の概要

当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき取締役（業務執行取締役等である者を除く）及び監査役の全員との間で同法第423条第1項の賠償責任を限定する契約を締結し、その賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額としております。

#### 4－4．取締役及び監査役の報酬等

##### (1) 当事業年度に係る報酬等の総額

| 区 分   |  | 人 数 | 報 酬 等 の 額 |
|-------|--|-----|-----------|
| 取 締 役 |  | 15名 | 518百万円    |
| 監 査 役 |  | 3名  | 24百万円     |
| 合 計   |  | 18名 | 543百万円    |

- (注) 1. 上記取締役の報酬等の額には、2018年6月28日開催の第17回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役5名を含んでおります。
2. 取締役の報酬限度額は、2010年6月29日開催の第9回定時株主総会において、使用人分給与を含まず年額8億円以内とご承認いただいております。
- また、上記報酬額とは別枠で2018年6月28日開催の第17回定時株主総会において、譲渡制限付株式の付与のための報酬額として年間1億円以内とご承認いただいております。
3. 監査役の報酬限度額は、2006年6月29日開催の第5回定時株主総会において、年額1億円以内とご承認いただいております。
4. 上記取締役及び監査役の報酬等の額には、社外取締役3名、2019年2月1日付で社外取締役から取締役専務執行役員に就任した金子悟士氏の社外取締役在任期間分及び社外監査役2名に対する報酬36百万円を含めております。
5. 上記取締役の報酬等の額には、役員賞与77百万円を含めております。
6. 上記取締役の報酬等の額には、取締役6名に対する譲渡制限付株式報酬の費用計上額56百万円を含めております。
7. 上記取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
8. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

##### (2) 役員報酬の方針等

当社の役員報酬は、企業価値の向上に対するインセンティブを与えるとともに、株主の視線に立脚した経営意識の醸成を図り、持続的な成長を目指すことを目的として、金銭による基本報酬と業績連動報酬、株式報酬から構成されております。

基本報酬は、役位、在任期間、会社への貢献度により年度毎の固定報酬を支給します。

業績連動報酬は、業績目標の達成度により報酬額を決定することにより、短期的インセンティブとして機能します。

株式報酬は、役位、会社への貢献度により譲渡制限付株式の割当を行い、中長期的なインセンティブとして機能します。

各報酬額の決定にあたっては、取締役会の諮問機関として独立社外取締役を委員長とする任意の「指名報酬委員会」にて検討を行い、取締役会にて決議いたします。

- (注) 社外取締役は客観的立場から当社及び当社グループ全体の経営に対して監督及び助言を行う役割を担い、監査役は客観的立場から取締役の業務の執行を監査する役割を担うことから、社外取締役及び監査役には、それぞれ基本報酬（固定報酬）のみを支給します。

#### 4－5．社外役員の他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

##### (1) 社外役員の他の法人等の重要な兼職の状況

| 区 分       | 氏 名       | 兼 職 法 人 等            | 兼 職 の 内 容 |
|-----------|-----------|----------------------|-----------|
| 社 外 取 締 役 | 石 橋 省 三   | 一般財団法人石橋湛山記念財団       | 代 表 理 事   |
|           |           | 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド   | 社 外 取 締 役 |
|           |           | 学校法人栗本学園（名古屋商科大学）    | 理 事       |
| 社 外 取 締 役 | 中 川 有 紀 子 | ルネサスエレクトロニクス株式会社     | 社 外 取 締 役 |
| 社 外 監 査 役 | 竹 原 相 光   | Z E C O O パートナーズ株式会社 | 取 締 役 会 長 |
|           |           | 株式会社 C D G           | 社 外 取 締 役 |
|           |           | 元気寿司株式会社             | 社 外 取 締 役 |
|           |           | 三菱製紙株式会社             | 社 外 取 締 役 |
|           |           | 株式会社神明ホールディングス       | 社 外 取 締 役 |
| 社 外 監 査 役 | 福 田 有 希   | 株式会社精工               | 監 査 役     |

##### (2) 当社と当該他の法人等との関係

当社と社外役員が兼職している他の法人等との間には、特別な関係はありません。

#### 4－6．社外役員の主な活動状況

| 氏名<br>(地 位)          | 取締役会・監査役会<br>への出席状況                                | 取締役会等における発言その他の活動状況                                                                                                |
|----------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 石 橋 省 三<br>(社外取締役)   | 取締役会19回／19回<br>(出席率100%)                           | 取締役会への出席に加えて、代表取締役や主要な取締役と面談し、これらの場において企業経営・金融における豊富な経験と知見も踏まえた発言を行っております。<br>また、任意の指名報酬委員会の委員長として委員会の運営を主導しております。 |
| 高 木 施 文<br>(社外取締役)   | 取締役会18回／19回<br>(出席率95%)                            | 取締役会への出席に加えて、代表取締役や主要な取締役と面談をするとともに、任意の指名報酬委員会の委員として、これらの場において弁護士としての経験と知見も踏まえた発言を行っております。                         |
| 中 川 有 紀 子<br>(社外取締役) | 取締役会13回／13回<br>(出席率100%)                           | 取締役会に出席して、人事部門における豊富な経験と知見も踏まえた発言を行っております。                                                                         |
| 金 子 悟 士<br>(社外取締役)   | 取締役会10回／10回<br>(出席率100%)                           | 取締役会に出席して、情報システム部門における豊富な経験に加え、企業経営における経験と知見も踏まえた発言を行っております。                                                       |
| 竹 原 相 光<br>(社外監査役)   | 取締役会16回／19回<br>(出席率84%)<br>監査役会7回／7回<br>(出席率100%)  | 取締役会、監査役会への出席に加えて、代表取締役や主要な取締役と面談し、これらの場において公認会計士としての経験と知見も踏まえた発言を行っております。                                         |
| 福 田 有 希<br>(社外監査役)   | 取締役会19回／19回<br>(出席率100%)<br>監査役会7回／7回<br>(出席率100%) | 取締役会、監査役会への出席に加えて、代表取締役や主要な取締役と面談し、これらの場において公認会計士・税理士としての経験と知見も踏まえた発言を行っております。                                     |

(注) 1．取締役中川有紀子、取締役金子悟士の両氏は、2018年6月28日開催の第17回定時株主総会において、新たに選任され就任いたしました。

2．取締役金子悟士氏は、2019年2月1日付で取締役専務執行役員に就任いたしましたので、同日以降は社外取締役ではありません。

## 5. 会計監査人に関する事項

### 5-1. 氏名又は名称

EY新日本有限責任監査法人

### 5-2. 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額

- |                                     |       |
|-------------------------------------|-------|
| (1) 当社の公認会計士法第2条第1項の業務に係る報酬等の額      | 89百万円 |
| (2) 当社の公認会計士法第2条第1項の業務以外の業務に係る報酬等の額 | 2百万円  |
| (3) 当社及び当社子会社が支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 91百万円 |

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に係る監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できませんので、当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
2. 公認会計士法第2条第1項の業務以外の業務（非監査業務）の内容は、アドバイザー業務であります。
3. 監査役会は、会計監査人の監査計画、会計監査の職務遂行状況及び報酬見積りの算出根拠等が適切であるかどうかについて必要な検証を行い審議したうえで、会計監査人の報酬等の額は妥当と判断し、会社法第399条第1項の同意を行っております。
4. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 5-3. 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人が適正に監査を遂行することが困難であると認められるなど、その他必要があると判断した場合には、株主総会に提出する会計監査人の解任又は不再任に関する議案の内容を決定いたします。

また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める事由に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意により、会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会において、会計監査人を解任した旨及び解任の理由を報告いたします。

# 連結貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目                | 金 額            | 科 目                    | 金 額            |
|--------------------|----------------|------------------------|----------------|
| <b>( 資 産 の 部 )</b> |                | <b>( 負 債 の 部 )</b>     |                |
| <b>流動資産</b>        |                | <b>流動負債</b>            |                |
| 現金及び預金             | 9,035          | 支払手形及び買掛金              | 31,139         |
| 受取手形及び売掛金          | 36,339         | 短期借入金                  | 1,040          |
| 商品及び製品             | 96,686         | 1年内返済予定の長期借入金          | 2,958          |
| その他                | 10,435         | リース債務                  | 171            |
| 貸倒引当金              | △60            | 未払法人税等                 | 3,971          |
| 流動資産合計             | 152,436        | 未払消費税等                 | 4,256          |
| <b>固定資産</b>        |                | 賞与引当金                  | 5,250          |
| <b>有形固定資産</b>      |                | ポイント引当金                | 10,376         |
| 建物及び構築物            | 57,562         | その他                    | 26,769         |
| 工具、器具及び備品          | 6,410          | 流動負債合計                 | 85,934         |
| 土地                 | 67,536         | <b>固定負債</b>            |                |
| リース資産              | 1,459          | 転換社債型新株予約権付社債          | 15,625         |
| 建設仮勘定              | 6,208          | 長期借入金                  | 41,010         |
| その他                | 792            | リース債務                  | 1,929          |
| 有形固定資産合計           | 139,970        | 繰延税金負債                 | 384            |
| <b>無形固定資産</b>      |                | 再評価に係る繰延税金負債           | 1,708          |
| のれん                | 714            | 商品保証引当金                | 9,391          |
| その他                | 7,487          | 退職給付に係る負債              | 8,277          |
| 無形固定資産合計           | 8,202          | 資産除去債務                 | 7,909          |
| <b>投資その他の資産</b>    |                | その他                    | 5,604          |
| 投資有価証券             | 2,620          | 固定負債合計                 | 91,841         |
| 差入保証金              | 25,346         | <b>負 債 合 計</b>         | <b>177,775</b> |
| 繰延税金資産             | 23,064         | <b>( 純 資 産 の 部 )</b>   |                |
| その他                | 4,615          | <b>株主資本</b>            | <b>184,870</b> |
| 貸倒引当金              | △309           | 資本金                    | 11,940         |
| 投資その他の資産合計         | 55,337         | 資本剰余金                  | 85,021         |
| 固定資産合計             | 203,511        | 利益剰余金                  | 88,548         |
| <b>資 産 合 計</b>     | <b>355,947</b> | 自己株式                   | △639           |
|                    |                | <b>その他の包括利益累計額</b>     | <b>△6,698</b>  |
|                    |                | その他有価証券評価差額金           | △52            |
|                    |                | 土地再評価差額金               | △5,523         |
|                    |                | 退職給付に係る調整累計額           | △1,123         |
|                    |                | <b>非支配株主持分</b>         | <b>—</b>       |
|                    |                | <b>純 資 産 合 計</b>       | <b>178,172</b> |
|                    |                | <b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b> | <b>355,947</b> |

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目                | 金 額   | 額       |
|--------------------|-------|---------|
| 売上高                |       | 718,638 |
| 売上原価               |       | 508,818 |
| 売上総利益              |       | 209,820 |
| 販売費及び一般管理費         |       | 191,977 |
| 営業利益               |       | 17,842  |
| 営業外収益              |       |         |
| 受取利息及び配当金          | 93    |         |
| 受取手数料              | 311   |         |
| 助成金収入              | 205   |         |
| その他                | 1,171 | 1,782   |
| 営業外費用              |       |         |
| 支払利息               | 327   |         |
| 持分法による投資損失         | 111   |         |
| 寄付金                | 100   |         |
| その他                | 195   | 735     |
| 経常利益               |       | 18,889  |
| 特別利益               |       |         |
| 固定資産売却益            | 298   |         |
| 違約金収入              | 49    |         |
| その他                | 9     | 357     |
| 特別損失               |       |         |
| 固定資産売却損            | 11    |         |
| 固定資産除却損            | 287   |         |
| 減損損失               | 1,081 |         |
| 賃貸借契約解約損           | 225   |         |
| その他                | 249   | 1,854   |
| 税金等調整前当期純利益        |       | 17,391  |
| 法人税、住民税及び事業税       | 5,900 |         |
| 法人税等調整額            | △142  | 5,758   |
| 当期純利益              |       | 11,633  |
| 非支配株主に帰属する当期純損失(△) |       | △8      |
| 親会社株主に帰属する当期純利益    |       | 11,642  |

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目                    | 金 額            |
|-----------------|----------------|------------------------|----------------|
| ( 資 産 の 部 )     |                | ( 負 債 の 部 )            |                |
| <b>流動資産</b>     |                | <b>流動負債</b>            |                |
| 現金及び預金          | 8,205          | 買掛金                    | 28,986         |
| 受取手形            | 17             | 短期借入金                  | 6,793          |
| 売掛金             | 34,507         | 1年内返済予定の長期借入金          | 2,958          |
| 商品及び製品          | 88,462         | リース債務                  | 145            |
| 原材料及び貯蔵品        | 334            | 未払金                    | 13,870         |
| 前払費用            | 2,795          | 未払費用                   | 23             |
| 短期貸付金           | 1,047          | 未払法人税等                 | 3,762          |
| 未収入金            | 5,881          | 未払消費税等                 | 3,875          |
| その他             | 202            | 前受金                    | 9,978          |
| 貸倒引当金           | △107           | 預り金                    | 327            |
| 流動資産合計          | 141,347        | 前受収益                   | 539            |
| <b>固定資産</b>     |                | 賞与引当金                  | 4,806          |
| <b>有形固定資産</b>   |                | ポイント引当金                | 9,758          |
| 建物              | 49,623         | その他                    | 467            |
| 構築物             | 2,158          | 流動負債合計                 | 86,292         |
| 機械及び装置          | 856            | <b>固定負債</b>            |                |
| 車両運搬具           | 13             | 転換社債型新株予約権付社債          | 15,625         |
| 工具、器具及び備品       | 6,056          | 長期借入金                  | 40,710         |
| 土地              | 66,533         | リース債務                  | 1,826          |
| リース資産           | 1,339          | 再評価に係る繰延税金負債           | 1,708          |
| 建設仮勘定           | 6,191          | 退職給付引当金                | 6,058          |
| 有形固定資産合計        | 132,773        | 商品保証引当金                | 8,201          |
| <b>無形固定資産</b>   |                | 資産除去債務                 | 6,885          |
| 借地権             | 368            | 預り保証金                  | 4,928          |
| 商標権             | 14             | その他                    | 481            |
| ソフトウェア          | 4,616          | 固定負債合計                 | 86,425         |
| その他             | 645            | <b>負 債 合 計</b>         | <b>172,718</b> |
| 無形固定資産合計        | 5,644          | ( 純 資 産 の 部 )          |                |
| <b>投資その他の資産</b> |                | <b>株主資本</b>            | <b>181,630</b> |
| 投資有価証券          | 1,725          | 資本金                    | 11,940         |
| 関係会社株式          | 19,452         | 資本剰余金                  | 111,462        |
| 出資金             | 1              | 資本準備金                  | 64,137         |
| 長期貸付金           | 1,574          | その他資本剰余金               | 47,325         |
| 関係会社長期貸付金       | 21             | 利益剰余金                  | 58,866         |
| 長期前払費用          | 1,062          | その他利益剰余金               | 58,866         |
| 差入保証金           | 23,008         | 繰越利益剰余金                | 58,866         |
| 繰延税金資産          | 20,991         | 自己株式                   | △639           |
| その他             | 1,222          | <b>評価・換算差額等</b>        | <b>△5,582</b>  |
| 貸倒引当金           | △59            | その他有価証券評価差額金           | △58            |
| 投資その他の資産合計      | 69,001         | 土地再評価差額金               | △5,523         |
| 固定資産合計          | 207,419        | <b>純 資 産 合 計</b>       | <b>176,048</b> |
| <b>資 産 合 計</b>  | <b>348,766</b> | <b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b> | <b>348,766</b> |

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目          | 金     | 額       |
|--------------|-------|---------|
| 売上高          |       | 651,746 |
| 売上原価         |       | 461,649 |
| 売上総利益        |       | 190,096 |
| 販売費及び一般管理費   |       | 173,328 |
| 営業利益         |       | 16,767  |
| 営業外収益        |       |         |
| 受取利息         | 48    |         |
| 受取配当金        | 506   |         |
| 受取手数料        | 299   |         |
| その他          | 1,230 | 2,084   |
| 営業外費用        |       |         |
| 支払利息         | 331   |         |
| 寄付金          | 100   |         |
| その他          | 176   | 607     |
| 経常利益         |       | 18,244  |
| 特別利益         |       |         |
| 固定資産売却益      | 297   |         |
| 抱合せ株式消滅差益    | 4,183 |         |
| 違約金収入        | 49    |         |
| その他          | 0     | 4,530   |
| 特別損失         |       |         |
| 固定資産売却損      | 11    |         |
| 固定資産除却損      | 301   |         |
| 減損損失         | 779   |         |
| 賃貸借契約解約損     | 9     |         |
| 災害による損失      | 138   |         |
| その他          | 56    | 1,296   |
| 税引前当期純利益     |       | 21,479  |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,623 |         |
| 法人税等調整額      | △183  | 5,439   |
| 当期純利益        |       | 16,039  |

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

## 独立監査人の監査報告書

2019年5月20日

株式会社エディオン  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 石 田 博 信 ㊞  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 井 上 正 彦 ㊞  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社エディオンの2018年4月1日から2019年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

### 連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社エディオン及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 会計監査人の監査報告書 謄本

## 独立監査人の監査報告書

2019年5月20日

株式会社エディオン  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 石 田 博 信 ㊞  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 井 上 正 彦 ㊞  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社エディオンの2018年4月1日から2019年3月31日までの第18期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

## 計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 監査役会の監査報告書 謄本

### 監 査 報 告 書

当監査役会は、2018年4月1日から2019年3月31日までの第18期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議並びに代表取締役との定期会合に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役会に出席するほか、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けるとともに、主要な子会社に赴き、調査いたしました。

事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。

会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

### (3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2019年5月21日

株式会社エディオン 監査役会

|           |           |   |
|-----------|-----------|---|
| 常 勤 監 査 役 | 山 田 富 士 雄 | ㊤ |
| 社 外 監 査 役 | 竹 原 相 光   | ㊤ |
| 社 外 監 査 役 | 福 田 有 希   | ㊤ |

以 上

(MEMO)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(MEMO)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(MEMO)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(MEMO)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## 第18回定時株主総会会場ご案内図

### 会 場

大阪市北区天満橋一丁目8番50号  
帝国ホテル大阪 3階  
「エンパイアルーム」

### 最寄りの駅

J R大阪環状線「桜ノ宮駅」  
西出口から会場まで徒歩約7分

### お 願 い

当社では駐車場・駐輪場のご用意は  
ございませんので、公共交通機関を  
ご利用くださいますようお願い申  
しあげます。

(注)「2019年G20大阪サミット」  
開催に伴う交通規制等により、  
ホテルの出入口が変更になる可  
能性がございます。予めご了承  
ください。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

〔会場付近略図〕

